

# 宮崎陸協会報

発行：一般財団法人宮崎陸上競技協会 発行人：串間敦郎



一般財団法人宮崎陸上競技協会  
会長 川崎 新一

初秋を迎え、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また賛助会員の皆様におかれましては、本県陸上競技の普及発展にご協力頂き、心から感謝申し上げます。

元号が変わった令和元年5月24日の定時評議委員会及び臨時理事会において、新役員体制が承認され、すでに動き始めているところでございます。遅くなりましたが、本会報にてご報告申し上げます。

新年度シーズンインに開催された「第2回 宮陸チャレンジャーズゲート競技会（第1回 宮崎県陸上競技記録会）」を皮切りに、本協会主催の競技会が着々と行われ、県内のアスリートが躍動しています。また県外大会におきましても、日本陸上競技選手権大会（福岡）や南部九州インターハイ（沖縄）での本県選手の入賞及び県新記録の樹立など、嬉しいニュースも届いております。

2026年（令和8年）に本県で開催する第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会を迎えるにあたり、新設競技場建設に向けて本協会の意向を取り入れながら、1歩ずつ進み始めているところです。また、東京オリンピックのドイツチームの事前キャンプに向けて、県総合陸上競技場の改修・整備も着実に進めております。

これからも皆様方のご支援やご協力を賜りながら、本県陸上競技を盛り上げていけるように取り組んでいく所存であります。本年度も宜しくお願い申し上げます。

★平成 30 年度 宮崎県新記録

種目	記録	氏名	学年	所属	期日	大会名	会場
男子 200m	20 秒 84	桑野 拓海	3	宮崎北高	8/5	全国高校総体	三重
女子 100mH	13 秒 30	清山ちさと		いちご	4/14	宮崎チャレンジズゲート	宮崎県総合
女子 4×100mR	46 秒 45	宮崎商業 (乙守・神田・石田・森山)			8/3	全国高校総体	三重
女子ハンマー投	58m05	メイン 桜	3	九州共立大	6/16	日本学生個人選手権	平塚

★2019 年度主要競技会日程 (6 月～3 月)

※( )は競技会場

6/16	県学童陸上(生目の杜)	10/26～27	県高校駅伝(西都)
6/23	宮崎マスターズ記録会(日南)	11/2～3	県中学秋季(生目の杜)
6/29～30	中学通信陸上(西階)	11/4	小学ジュニア(日南)
7/6～7	県選手権(生目の杜)	11/10	県中学駅伝(西都)
7/15	高校1年生大会(日南)	11/24	マスターズ駅伝(県総合運動公園)
7/15	県スポーツ少年団大会(日南)	12/7	県強化記録会(長距離の部)(県第1)
7/20～21	県中学総体(生目の杜)	12/8	青島太平洋マラソン(宮崎市内)
8/10	第1回強化記録会(生目の杜)	12/15	九州小学生クロカンリレー(県総合運動公園)
8/19	ストリートダッシュ王決定戦(宮崎市内)	1/5	ひむかレディーストライアル(県第1)
8/31	ジュニアオリンピック(生目の杜)	1/13	市町村対抗駅伝(宮崎市内)
9/1	小学生かけっこ・混成・チャレンジ(生目の杜)	1/26	県女子駅伝(日南)
9/13～15	県高校新人(生目の杜)	2/9	県高校新人駅伝(小林)
9/22	第2回強化記録会(生目の杜)	2/9	延岡西日本マラソン(延岡)
10/4	九州聾学校体育大会(県第1)	3/1	県中学新人駅伝(県総合運動公園)
10/6	宮崎マスターズ選手権(県第1)	未定	UMK スポーツフェスタ(県第1)
10/20	第2回県記録会(県第1)	3/21～22	第3回県記録会(県第1)

★2016～2018 年度登録者の推移

団体別	団体数			男子(人)			女子(人)			計(人)		
	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年
市郡・クラブ	32	35	39	904	893	1,034	183	190	230	1,087	1,083	1,264
高等学校	50	50	52	645	647	674	401	400	384	1,046	1,047	1,058
中学校	99	95	92	883	909	941	861	883	974	1,744	1,792	1,915
小学校	44	43	41	490	525	556	552	533	526	1,042	1,058	1,082
学連	53	55	52	163	160	159	41	37	45	204	197	204
個人登録				—	31	45	—	6	6	—	37	51
計	278	278	279	3,085	3,165	3,409	2,038	2,049	2,165	5,123	5,214	5,574

★2016～2018 年度公認審判員推移

※名誉審判員はS級審判員に含まれる

審判種別	男子(人)			女子(人)			計(人)		
	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年
名誉審判員	(10)	(7)	(8)	(1)	(0)	(1)	(11)	(7)	(9)
S 級	37	39	44	6	5	5	43	44	49
A 級	95	101	99	13	12	11	108	113	110
B 級	349	343	348	73	78	82	422	421	430
計	481	483	491	92	95	98	573	578	589

★ 令和元年度からの宮崎陸協役員一覧

(1) 評議員任期：4年（2017年～2021年） (2) 理事任期：2年（2019年5月～2021年5月）

No.	評議員	備考
1	松久寅雄	
2	藤原敏郎	議長
3	坂元慎吾	
4	三浦近男	
5	小玉弘明	
6	徳永邦弘	
7	椎葉貴大	
8	安在倫孝	
9	河野敏史	副議長
10	奥松美恵子	

(3) 監事 任期：2年

No.	監事	再・新
1	河野 敬二	再任
2	川井田和人	再任

(4) 顧問 任期：2年

No.	顧問	備考
1	菊池銑一郎	
2	綾部 誠二	
3	宮田 穂積	
4	河野 豊城	
5	佐藤 彰洋	

No.	評議員	備考	No.	評議員	備考
1	川崎新一	会長	14	田爪隆敏	普及部長
2	福村正勝	副会長	15	岩崎朋之	記録部長
3	中馬光久	副会長	16	大貫真一	延岡市
4	大嶋一誠	学識経験者	17	関本和浩	宮崎市
5	鈴木澄夫	学識経験者	18	川内聖一	都城市
6	有岡浩一	学識経験者	19	宗 茂	実業団
7	品田龍吉	学識経験者	20	宇土昌宏	学 連
8	串間敦郎	理事長	21	今村 修	高体連
9	湯前英則	副理事長	22	田原義雄	中体連
10	永松幸一	総務部長	23	甲斐秀一	小学部
11	溝口正喜	審判部長	24	乙守 信	マスターズ
12	稲垣徳文	強化部長	25	大山真由美	女性委員会
13	相馬勇一	競技部長	26	黒葛原朱美	国体準備課

(5) 参与 任期：2年

No.	参与	備考	No.	参与	備考
1	興梶則夫	西臼杵陸協	8	加藤修一	串間市陸協
2	河野 正	延岡市陸協	9	神脇清照	都城市陸協
3	米原 力	日向市陸協	10	安田昭一	小林市陸協
4	坂口博美	児湯郡陸協	11	石山宗行	西諸県郡陸協
5	大塚直純	西都市陸協	12	田内四朗	えびの市陸協
6	鬼束講治	宮崎市陸協	13	溝口良信	北諸県郡陸協
7	藤井晃治	日南市陸協			

★ 新任役員紹介・挨拶

高校指導者として全国総体総合優勝2回、国民体育大会男女総合優勝2回と本県陸上競技強化のため携わった経験を生かし、新理事としてまた副会長として陸上競技協会発展のため尽力させていただきます。  
副会長 中馬 光久

宮崎陸上界の普及と競技力向上を目指し皆さんとともに、  
「アセラズ アワテズ アキラメズ」  
「明るく 爽やかに 生き生きと」  
「一步踏み出す勇気を持って」  
最大限の力で頑張りたいと思います。  
ご協力をよろしくお願い致します。

強化部長 稲垣 徳文

総務部長を仰せつかりました都城高専の永松です。理事会・競技会の準備等を帯りなく進めていけるように取り組んで参ります。まだ不慣れな事も多いですが、ご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い致します。  
総務部長 永松 幸一

皆様 どうぞよろしく  
お願い致します。

# トピックス

## <第2回 宮陸チャレンジャーズゲート競技会> 2019年度 第1回 宮崎県陸上競技記録会

本大会の名称とロゴには、シーズン当初の宮崎の地で第1回宮崎県陸上競技記録会が、各種上位レベル大会の標準記録突破や大会出場のチャンスをつかんだり、今期活躍のきっかけとなったりする「挑戦者のための門（扉）」になってほしいとの願いが込められています。

「CHALLENGER'S（挑戦者の）」としたのは、「参加者のための大会」というアスリートファーストをより明確にするためです。MIYARIKUの「RIKU=陸」、CHALLENGER'Sの「CHA」、GATEの「GA」を取って、「陸ちゃが」と呼ぶことで、宮崎の陸上競技大会をイメージしやすい略称・愛称として、これから県内外の選手や陸上競技・スポーツ関係者に親しまれていく大会を目指しています。



期日：2019年4月13日（土）～14日（日）

会場：宮崎市生目の杜運動公園 陸上競技場

なおき まさふみ  
**猶木 雅文**（所属：大阪ガス）

自己ベスト **100m** 10秒37（2018）  
**200m** 20秒44（2014）



やざわ わたる  
**矢澤 航**

（所属：デサントトラッククラブ）

自己ベスト  
**110mH** 13秒47（2016）  
日本歴代5位



すわ たつろう  
**諏訪 達郎**

（所属：NTT）

自己ベスト  
**100m** 10秒22（2017）  
**200m** 20秒68（2017）



### 招待選手

わだ まき  
**和田 麻希**

（所属：ミズノトラッククラブ）

自己ベスト **100m** 11秒53（2018）  
2018日本ランキング4位  
**200m** 23秒67（2007）



きよやま  
**清山 ちさと**（所属：いちご）

自己ベスト **100mH** 13秒30（2018）  
2018日本ランキング4位



おおた かずひろ  
**大田 和宏**

（所属：日本体育施設）

自己ベスト  
**走高跳** 2m22（2018）  
2018日本ランキング5位



# 第73回 宮崎県選手権大会

陸上の国体選考会を兼ねた第73回宮崎県選手権大会が7月6日～7日、宮崎市の生目の杜運動公園陸上競技場で行われた。第1日目は男女22種目の決勝などを行い、男子ハンマー投げの吉野健太郎（大阪体育大学院、宮崎工高出）が67m52の県新記録で6連覇を達成した。それまでの記録は、1961年(昭和36)年の岡本登（旭化成）の66m48で、実に58年ぶりの更新となった。（宮日新聞より）



# 第72回 南九州インターハイ



神田あやの（宮崎商高3年）が昨年が続いて2年連続五冠達成の偉業を成し遂げた。得意の100mは11秒87(+0.9)とランキング10位に相当する好タイムで3連覇を達成。スタートで山縣亮太（セイコー）らも取り組んでいる「ポーンと大きく出る」イメージをつかんで良いスタートダッシュが切れるようになった。「体も良く動いていた」決勝は後半の切れ味鋭い走りでライバルを寄せ付けなかった。100mのスピードは間違いなく走幅跳にも生きている。「自分の跳躍は技術よりもスピード」と5回目で5m96(+1.3)を跳び、宮崎県高校記録を40年ぶりに塗り替えた。

上記大会から1ヶ月半後、8月上旬に沖縄で行われた全国高校総体にて、女子走幅跳で6m06(+0.5)をマークし、自らの県高校記録及び43年ぶりに県記録を更新し、第2位となった。

# 第2回 世界パラ陸上競技ジュニア選手権大会ノットビル2019

岩切基樹（宮崎学園高2年）

クラス：T37 競技カテゴリー：U17

100m 13秒53、200m 26秒65

次の大会では100mは12秒前半、200mでは26秒前半を狙いたい。

中川もえ（宮崎大宮高1年・西池アスリートクラブ）

クラス：T44-T64 競技カテゴリー：U17

100m 14秒00、200m 27秒62

最近良くなっているスタートや今シーズン最大の課題である後半の走りを改善し、記録更新に繋げたい。



来年のオリンピック及び今後の活躍を  
期待しております

## ★ 県外大会への競技役員派遣報告

**相馬 勇一 (場内司令：マーシャル)** IAAF 世界リレー2019 (横浜) 2019.5.12~13  
東京オリンピックに向け、国際審判員 (NTO) として昨年度より研修を行っており、今回もその研修の一環であった。4×200mリレーやミックスシャトルハードルリレーなど、普段行われていない競技種目があり気を遣ったが、マーシャルとして選手に適切な声かけが出来るよう英語でのセンテンスを勉強し、大会に臨んだので特に問題なく役員として役割を果たすことができた。

地方での競技会において、マーシャルとしての役割が理解されていない中、昨年のアジアジュニアに続いての国際大会でのマーシャルとして参加することができ、今後の宮崎県における競技運営の参考となった大会であった。



**工藤 英世 (跳躍審判)** 第103回日本陸上競技選手権 (福岡) 2019.6.27~30

今回6月27日から30日まで、福岡市博多の森陸上競技場で行われた日本選手権の競技役員として派遣していただきました。今大会はドーハで行われる世界陸上の選考大会ということもあり独特の緊張感の中、運営側も選手が記録を狙えるようにという配慮がなされ、さまざまな工夫がされていました。特に、大会中は台風の影響もあり雨の中での実施となりましたが、男子棒高跳では、ポールが濡れないように工夫されたテント配置など選手からも感謝の言葉をいただくこともありました。今回の派遣で経験させていただいたことは、今後の本県の大会等で生かせるようにしたいと思います。



## 宮崎陸上競技協会沿革

期 日	事 項
昭和21(1946)年	第1回宮崎県陸上競技選手権大会
昭和22(1947)年2月16日	南九州学生一般連合駅伝競走大会(第1回南九州駅伝競走大会)
昭和24(1949)年4月1日	宮崎陸上競技協会設立 初代会長: 門川暴、初代理事長: 和田定夫
昭和27(1952)年11月15~24日	第1回西日本各県対抗九州一周駅伝競走大会(10日間)
昭和34(1959)年1月4日	第1回宮崎県駅伝競走大会(延岡市~宮崎県庁、11区間94.5km)
昭和38(1963)年3月24日	第1回延岡西日本マラソン大会
昭和46(1971)年10月3~4日	第19回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(延岡)
昭和48(1973)年	太平洋沿岸5カ国陸上競技選手権大会(延岡)
昭和49(1974)年4月21日	国際サーキット陸上競技大会(宮崎)
昭和49(1974)年	第1回宮崎県高校ジュニア陸上競技選手権大会(宮崎)
昭和50(1975)年	第1回宮崎県中学ジュニア陸上競技選手権大会(宮崎)
昭和53(1978)年9月30日	第26回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(延岡)
昭和54(1979)年10月15~19日	第34回国民体育大会(宮崎)
昭和55(1980)年7月20日	第15回全国高等専門学校体育大会陸上競技(都城)
昭和56(1981)年3月1日	第1回宮崎30kmロードレース・宮崎レディスロードレース大会
昭和58(1983)年12月25日	第1回宮崎県女子駅伝競走大会(日南、9区間30km)
昭和59(1984)年	第1回宮崎県学童陸上競技大会(宮崎)
平成元(1989)年	第1回宮崎県小学生ジュニア大会(宮崎)
平成2(1990)年5月	第1回ゴールデンゲームズinのべおか
平成2(1990)年8月20~21日	第37回全日本中学校陸上競技選手権大会(宮崎)
平成3(1991)年11月1~2日	第12回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(宮崎)
平成4(1992)年8月2~7日	第45回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(宮崎)
平成5(1993)年10月7~17日	第10回世界ベテランズ陸上競技選手権大会(宮崎)
平成8(1996)年	第1回宮崎県中学新人駅伝競走大会(宮崎)
平成13(2001)年9月22~23日	日本スポーツマスターズ2001宮崎大会陸上競技(宮崎)
平成21(2009)年10月18~20日	第22回全国スポーツレクリエーション祭マスターズ陸上競技(宮崎)
平成22(2010)年12月5日	第1回九州小学生クロスカントリーリレー宮崎大会(生目の杜)
平成23(2011)年1月9日	第1回宮崎市町村対抗駅伝競走大会(宮崎市内、10区間42.3km)
平成23(2011)年10月30~11月6日	グランツール九州2011(8日間、51区間739.9km)(H25年終了)
平成24(2012)年1月5日	第1回ひむかレディーストライアル(宮崎)
平成25(2013)年4月1日	一般財団法人宮崎陸上競技協会設立
平成27(2015)年6月17日	串間敦郎理事長・日本陸連理事に就任
平成27(2015)年8月23日	第1回ストリートダッシュ王決定戦開催
平成30(2018)年4月14~15日	第1回チャレンジャーズゲート競技会開催(宮崎)
平成30(2018)年10月17日	宮崎陸上競技協会総会開催(新陸上競技場建設署名活動について)

### 歴代会長

- 1 門川 暴 (1949年 ~1952年5月)
- 2 大原 友幸 (1952年5月~1958年10月)
- 3 増田 吉郎 (1958年12月~1975年3月)
- 4 井上 信一 (1975年4月~1983年3月)
- 5 平山 輝男 (1983年4月~1997年3月)
- 6 工藤 悟 (1997年4月~2003年3月)
- 7 菊池銑一郎 (2003年4月~2012年3月)
- 8 宮田 穂積 (2012年4月~2018年5月)
- 9 川崎 新一 (2018年5月~現在)

### 歴代理事長

- 1 和田 定夫 (1949年4月~1954年3月)
- 2 松本 龍 (1954年4月~1960年3月)
- 3 安部 二郎 (1960年4月~1970年3月)
- 4 松本 龍 (1970年4月~1977年3月)
- 5 佐々木吉正 (1977年4月~1983年3月)
- 6 綾部 誠二 (1983年4月~1990年3月)
- 7 広島日出国 (1990年4月~2001年3月)
- 8 外山 方圀 (2001年4月~2003年3月)
- 9 河野 豊城 (2003年4月~2009年3月)
- 10 安部 勝也 (2009年4月~2014年3月)
- 11 串間 敦郎 (2014年4月~現在)

# 一般財団法人宮崎陸上競技協会

## 賛助会員

—ご協力頂きありがとうございます—

本協会の賛助会員としてご入会をたまわり、事業推進にご協力頂いております法人・団体・個人の皆様のご芳名を掲載致します。ここに厚く御礼を申し上げますと共に、今後とも引き続きご支援をたまわりますようお願い申し上げます。

(順不同、敬称略)

### **2019年度** (2019年8月31日現在)

#### ○法人・企業・団体

うづら ai クラブ(久峰陸上) 落合スポーツ (株)宮崎新生社印刷 中川印刷  
かわにしスポーツ 宮崎銀行 宮崎太陽銀行 延岡市陸上競技協会  
都城市陸上競技協会 都城アスリートクラブ

#### ○個人

真方英孝 川崎新一 田爪隆敏 湯前佳子 福村正勝 関本和浩 三浦近男  
匿名1名

---

**本協会では事業推進の為に賛助会員を随時募集しております。  
賛助会員の会費及び入会手続きについて以下の通りです。**

#### 1 賛助会員 (年会費)

- (1) 法人・団体・企業等 1口 5,000円 (何口でも可)
- (2) 個人 1口 2,000円 (何口でも可)

#### 2 賛助会員入会手続き

- (1) 「賛助会員入会申込書」を下記陸協事務局に送付してください。
- (2) 賛助会費を指定する口座に振り込んでください。
- (3) 詳細は下記事務局へお問い合わせ下さい。

一般財団法人宮崎陸上競技協会事務局

〒880-0022 宮崎市大橋2丁目6-1 ヤヨイビル5階

TEL&FAX 0985-25-6011 E-mail jimukyoku@miyariku.org

#### 3 その他

- (1) 本協会主催競技会プログラムに会員名・団体名を掲載させていただきます。
- (2) 毎年、会報を発送させていただきます。